



## 今月の農家さん

### 『こだわる』楽しさ

守山市新庄町  
川中 清治さん (70才)



高校を卒業してから50年以上農業に携わっている川中さん。今は奥様と2人で、約11haの圃場を管理しています。

川中さんの楽しみは、50aほどの畑で様々な野菜を育てる事です。中には観賞用のカボチャや大根おろし用の「辛味大根」など、珍しい品種も多くあります。

野菜作りのこだわりは、苗を全て種から育て、接ぎ木をしないこと、そして農薬を極力使わないことです。そのため、土作りや病害虫対策に

手間がかかり、時には苗が全滅する事も……。ですが、そんな手間や失敗も楽しみのうちだそうです。

「こだわり、苦労して作った野菜を、孫やお客さんが『美味しい』と言ってくれば、喜びもひとしおです」と川中さんは語ります。

最後に川中さんはこれから農業を始める方に「農業は、収入を見据えたメインの『仕事』と、自分がやりたい事にこだわる『趣味』の両方が大切です」とメッセージを送りました。

## 営 農 情 報

### ◆農作業事故の防止について

毎年、春と秋の農繁期を中心に、農作業事故が多く発生しています。農業機械を使う時は、次の点に注意し、事故の未然防止に努めてください。

#### ○定期的な整備を励行

農業機械の整備不良は、重大な事故を招くおそれがあります。日頃から定期的に整備・点検をしましょう。その際、エンジン  
**は必ず止めてください。**

#### ○安全な服装で農作業

農作業は、農業機械に巻き込まれにくい服装で行い、トラクターやコンバインを運転する際はヘルメット、草刈機を使う時は防護眼鏡など、**適切な安全防護具を着用**しましょう。

また、気温の高い日は、熱中症にも十分注意してください。

#### ○傾斜地では慎重に

圃場への出入りや畔越えなど、傾斜地を進む時は転落・転倒に注意しましょう。シートベルトは必ず着用してください。

#### ○道路走行時の注意

トラクターやコンバインで道

路を走る際は、一般車からの追突を防止するため、**低速車マーク**や**反射板**を取り付けましょう。また、交通安全や道路美化のため、農業機械に付いた土やわらくずは、圃場内のできる限り取り除いてください。

#### ○草刈予定地を確認

草刈機の使用時は、事前に石や空き缶など、作業の障害になるものが落ちていないか確認しましょう。

農業機械の修理などは  
JA全農しが  
おうみ富士農機センターまで

☎58912308

